

秘

東京都指定統計調査第4号 総務省届出済



この調査票に記入された事項は、統計以外の目的に使用したり、他に漏らしたりすることは絶対にありませんので、ありのままを記入してください。

れいわ ねんど
令和5年度

とうきょうとふくしほけんきそちょうさ ちょうさひょう
東京都福祉保健基礎調査 調査票
せいしんしょうがいしゃほけんふくしてちょう も かた
(精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方)

ちょうさきかん
<調査期間>

れいわ ねん がつ にち すいようび がつ と お か きんようび
令和5年10月11日(水曜日)～11月10日(金曜日)

ゆうそうかいとう かた がつ と お か きん へんそう
※郵送回答の方は、11月10日(金)までに返送してください。

ちょうさ といあわ さき
<この調査についてのお問合せ先>

とうきょうと ふくしぎょく そうむぶ そうむか とうけいちょうさたんとう
東京都 福祉局 総務部 総務課 統計調査担当

でん わ へいじつ だいひょう ないせん
電話 平日 03-5321-1111 (代表) 内線39-025

どにちしゅくじつ ちやくつう
土日祝日 03-5320-4011 (直通)

うけつけじかん ごぜん じ ごご じ ぶん
受付時間は、午前9時から午後5時30分までです。

ちょうさきかんちゆう どにちしゅくじつ でんわ う つ
※調査期間中は、土日祝日も電話を受け付けます。

ファックス
FAX 03-5388-1401

<東京都処理欄>

調査票	調査番号	回答状況				
3	C	1 回答	2	3	4	5

ちょうさひょう かいとうほうほう
この調査票の回答方法

1 ご回答いただく方

○できる限り、ご本人がご記入ください。

○ご本人が文章を読むことや書くことが難しい場合は、大変お手数ですが、ご家族や介護されている方などが読み上げたり、代筆していただくなど、ご協力いただければ幸いです。

2 回答方法

○令和5年10月11日時点の状況をご回答ください。

○黒のボールペンで記入してください。

黒の鉛筆または青のボールペンでもかまいません。

○ **問**：特に断りがない限り、全ての方がお答えください。

○ **問**： **問** で特定の回答をした方のみ、矢印に従って回答してください。

○「その他」を選んだ場合は、その具体的な内容を（ ）内に記入してください。

※（ ）内に書ききれない場合は欄外に記入してください。

○ 以下のとおり、太枠内のあてはまる番号に○をつけて回答してください。

例1：あなたの性別を教えてください。

①	男
2	女
3	その他

番号の欄が白い場合は、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

例2：同居している方を教えてください。

①	配偶者
②	子供
3	兄弟姉妹

番号の欄がグレーで塗りつぶされている場合は、あてはまるもの全てに○をつけてください。

例3：悩みごとがありますか？

1	病気
2	仕事
3	人間関係
④	ない

または

①	病気
②	仕事
3	人間関係
4	ない

白とグレーの両方がある場合は、どちらか一方に○をつけてください。
白の番号を選んだ場合は○は1つだけ、グレーの番号を選んだ場合は、あてはまるもの全てに○をつけてください。

問1

この調査に回答される方はどなたですか。

対象者本人	代理の方 【対象者本人が回答できない場合のみ】	
	家族	その他 (ホームヘルパー等)
1	2	3

※ 対象者ご本人が回答（ご本人の意思に基づき回答）し、回答内容を家族や支援者の方が代筆した場合は、「1 対象者本人」に○をつけてください。

基本的属性

(以降の質問で「あなた」とは対象者本人を指します。)

問2

あなたの性別を教えてください。

1	男
2	女
3	その他

問3

あなたの年齢は何歳ですか（令和5年10月11日現在）。

	歳
--	---

問4

あなたの現在の生活の場はどこですか。（○は1つだけ）

自宅で生活している (グループホームを含む)	施設等（病院を含む）に 入所、入院している
1	2

問5

(4ページ)へ

問4-1

(次ページ)

じたく せいかつ かた とい えら かた き
 自宅で生活している方（問4で1を選んだ方）にお聞きします。

問4-1

あなたのお住まいの種類は次のどれですか。（○は1つだけ）
 ※家族名義の家に住んでいる場合も「持家」とします。

1	持家（一戸建て）
2	持家（分譲マンション等）
3	都・区市町村の公営賃貸住宅
4	都市再生機構・公社などの 公的賃貸住宅（※1）
5	民間賃貸住宅（一戸建て）
6	民間賃貸住宅（共同住宅）
7	間借り
8	社宅などの給与住宅（※2）
9	福祉ホーム、グループホーム
10	その他（ ）

※1
 都市再生機構、住宅供給公社な
 どの賃貸住宅をいいます。

※2
 勤め先の会社・官公庁や雇い主
 などが所有または管理している
 住宅（独身寮を含む。）をいいます。

問4-2

あなたは現在、誰と一緒に生活していますか。
 （○はいくつでも）

1	親
2	配偶者
3	子供
4	兄弟姉妹
5	その他の親族
6	その他（ ）
7	一人で暮らしている

問4-3

あなたの日常生活において
 主な支援者は誰ですか。（○は1つだけ）

1	父親
2	母親
3	配偶者
4	子供
5	兄弟姉妹
6	その他の親族
7	主治医
8	事業者（ホームヘルパー、グループホーム職員など）
9	その他（ ）
10	支援者はいない

支援者がいる

問4-3-1

主な支援者の年齢は何歳ですか。（令和5年10月11日現在）
 ※不明の場合は、不明とお答えください。

歳

しょうがい じょうきょう
障害の状況

問5 あなたの精神障害者保健福祉手帳に記載された障害の程度は何級ですか。

(○は1つだけ)

1	1級
2	2級
3	3級

問6 あなたが病院、診療所等の医療機関で、精神疾患にかかわる病気(てんかんを含む)の診断を受けたときの初診時の年齢はいくつですか。(○は1つだけ)

0 〜 9 歳	10 〜 19 歳	20 〜 29 歳	30 〜 39 歳	40 〜 49 歳	50 〜 59 歳	60 歳 以上	覚えていない・ わからない
1	2	3	4	5	6	7	8

問7 あなたの精神疾患にかかわる病気の診断名は何になりますか。(○はいくつでも)

1	統合失調症	9	認知症
2	うつ病	10	摂食障害
3	躁鬱病(双極性障害)	11	パーソナリティ障害
4	てんかん	12	PTSD(心的外傷後ストレス障害)
5	発達障害(自閉症、アスペルガー症候群、 注意欠陥多動性障害など)	13	依存症 (アルコール、ギャンブル、薬物など)
6	高次脳機能障害	14	性同一性障害
7	パニック障害・不安障害	15	非器質性睡眠障害
8	強迫性障害	16	その他()

問8 あなたは精神障害者保健福祉手帳以外の障害者手帳を持っていますか。(○はア、イでそれぞれ1つずつ)

ア 身体障害者手帳	
1	持っている
2	申請中
3	持っていない

イ 愛の手帳(療育手帳)	
1	持っている
2	申請中
3	持っていない

問9

あなたは、令和5年10月11日（調査基準日）現在、精神疾患にかかわる病気（てんかんを含む）で通院（往診を含む）していますか。（○は1つだけ）

1	現在も通院している
2	過去通院していたが、現在はしていない
3	現在入院している

問10

（次ページ）

問9-1

あなたの通院に要する片道の時間はどれぐらいですか。（○は1つだけ）
※通院に要する時間とは、原則として、通院のために自宅を出発してから、病院・診療所に到着するまでの時間です。ただし、通常の経路が職場や学校等からの場合はその時間を記入してください。

1	片道30分未満
2	片道30分以上1時間未満
3	片道1時間以上1時間30分未満
4	片道1時間30分以上2時間未満
5	片道2時間以上

問9-2

問9-1の経路で、あなたが通院の際に利用する交通手段は何ですか。（○はいくつでも）

1	電車（モノレール、ゆりかもめ、日暮里・舎人ライナーを含む）
2	バス
3	タクシー・福祉タクシー
4	自転車・オートバイ
5	自動車
6	車椅子・電動車椅子
7	その他（ ）
8	徒歩のみ

問9-3

問9-1の経路で、あなたが通院の際に要する交通費はどれぐらいですか。（○は1つだけ）

1	片道300円未満
2	片道300円～500円未満
3	片道500円～1,000円未満
4	片道1,000円～2,000円未満
5	片道2,000円以上
6	交通費はかからない

問10

（次ページ）

問10

あなたは、精神疾患にかかわる病気（てんかんを含む）で、病院、診療所等の医療機関への入院経験がありますか。（○は1つだけ）

1	現在入院している。
2	現在入院していないが、過去に入院したことがある
3	入院したことはない

問10-1

これまで、精神疾患にかかわる病気（てんかんを含む）で何回入院したことがありますか。（○は1つだけ）

1	2	3	4	5	6
1回	2～5回	6～10回	11～15回	16～20回	21回以上

問10-2

令和5年10月11日（調査基準日）現在、入院期間はどれぐらいですか。（○は1つだけ）

1	2	3	4	5	6	7	8
1か月未満	1か月～3か月未満	3か月～6か月未満	6か月～1年未満	1年～5年未満	5年～10年未満	10年～20年未満	20年以上

問11

あなたは、過去1年間に精神疾患（てんかんを含む）以外の病気やケガなどで
 医者にかかったことはありますか。（○は1つだけ）

かかった	かかっていない
1	2

問12

あなたは過去1年間に医療費助成等を利用しましたか。（○はいくつでも）

1	心身障害者医療費助成（マル障）
2	自立支援医療（更生医療）
3	自立支援医療（精神通院医療）
4	難病医療費等助成
5	その他（ ）
6	利用しなかった

問12-1

この1か月の自立支援医療（精神通院医療）の自己負担額は、平均でどれくらいですか。

（○は1つだけ）

1	2	3	4	5	6
0 円	1 円 ～ 2,500 円	2,501 円 ～ 5,000 円	5,001 円 ～ 10,000 円	10,001 円 以上	わからない

問13 あなたは次のa～hまでの動作について、自分一人ですみますか。
 (○はそれぞれ1つずつ)

		一人ですべてできる	一人でできるときの方が多 い	一人でできるときの方が少 ない	体調に波があつて、 一人でできるときの方が少 ない	全部手助けが必要
a	食事のしたくや後片付け	1	2	3	4	
b	掃除、洗濯（干してたたむまでを含む）	1	2	3	4	
c	日常の買い物	1	2	3	4	
d	身だしなみ	1	2	3	4	
e	お金の管理	1	2	3	4	
f	薬の管理（決まった時間に飲むなど）	1	2	3	4	
g	銀行、郵便局等の利用	1	2	3	4	
h	バス、電車等の利用	1	2	3	4	

問14 あなたは、過去1年間で何か困ったことはありますか。(○はいくつでも)

1	夜間や休日に具合が悪くなって困った
2	夜間や休日に相談するところがなくて困った
3	家族の病気や外出などで、自分の生活の手助けをしてくれる人がいなくて困った
4	学校や職場や地域生活で、病気や障害を理由とした問題で困った
5	金銭の管理や財産の保全に当たって困った
6	役所や公共機関などへ行くとき、同行者がいないため困った
7	役所や公共機関などで障害について理解がないため困った
8	日中の居場所がなくて困った
9	保証人がいないため、家を借りることができなくて困った
10	近隣住民からの理解・支援を得ることができず困った
11	その他（ ）
12	特に困ったことはない

問15 あなたは令和5年10月11日（調査基準日）現在、

収入を伴う仕事をしていますか。（○は1つだけ）

1	仕事をしています（一般就労など）
2	就労継続支援A型の事業所で働いている（福祉的就労）
3	就労継続支援B型の事業所で働いている（福祉的就労）
4	就労移行支援の事業所で働いている（福祉的就労）
5	生活介護で工賃をもらう生産活動をしている
6	仕事をしていない

問15-4

（11ページ）へ

※福祉的就労とは一般就労（企業などへ就職し、雇用契約を結んで働くこと）が難しい障害のある方が、障害福祉サービスの中で就労の機会を選択しながら働くことです。障害者総合支援法に基づく就労継続支援事業所などで作業をおこないます。

問15-1

現在、企業や公的機関などで働いていない（一般就労していない）理由は何か。何ですか。（○は3つまで）

1	自分が希望する仕事内容や労働条件に当てはまる仕事がない
2	障害が重く企業などで働くことが難しいため
3	健康面・体力面に不安があるため
4	人間関係を築くことが難しいため
5	受け入れてくれる職場が見つからないため
6	会社倒産、人員整理など
7	学校などで勉強しているため
8	家庭の都合（結婚、育児、介護など）
9	高齢のため（定年を含む）
10	企業や公的機関などで働く必要がないため
11	企業や公的機関などで働きたくないため
12	その他（ ）

問15-2

あなたは、過去、企業や公的機関で働いたこと（パート、アルバイト等を含む。）がありますか。（○は1つだけ）

1	ある
2	ない
3	わからない

問15-3

今後、企業や公的機関等で働きたい（パート、アルバイト等を含む。）
と意思ですか。（○は1つだけ）

1	はい
2	いいえ
3	わからない

問16

（14 ページ）へ

問15-3-1

企業や公的機関等で働くにあたって、心配なこと（課題）
は何ですか。（○は2つまで）

1	労働条件（労働時間、賃金など）
2	通勤場所、通勤手段、通勤時間
3	職場の（物理的な）バリアフリー
4	職場での人間関係
5	自分の健康・体力（病気などをか）
6	働くために必要な知識や技術
7	障害特性への理解・合理的配慮
8	その他（ ）

回答後は問16（14 ページ）へお進みください。

問15で「1 仕事をしている」を選んだ方に伺います。

問15-4 あなたの雇用形態は何ですか。(○はいくつでも)

1	正規の職員・従業員
2	会社等の役員
3	非正規の職員・従業員 (パート・アルバイト・日雇等 (契約職員、派遣職員を含む))
4	自営業
5	家業の手伝い
6	内職
7	その他 ()

問15-5 1週間の就労日数はどのくらいですか。(○は1つだけ)

1	1日
2	2日
3	3日
4	4日
5	5日以上

問15-6 1週間の労働時間は、どのくらいですか。(○は1つだけ)
* 休憩時間は除く

1	10時間未満
2	10～20時間未満
3	20～30時間未満
4	30～40時間未満
5	40時間以上

問15-7

現在の就職先に就職したのは精神疾患の診断を受ける前ですか、それとも後ですか。(〇は1つだけ)

1	精神疾患の診断を受ける前
2	精神疾患の診断を受けた後
3	わからない

問15-7-1

どこ(誰)の支援を受けて現在の仕事に就きましたか。(〇はいくつでも)

1	ハローワーク(公共職業安定所)
2	民間の職業紹介会社
3	区市町村障害者就労支援センター、 障害者就業・生活支援センター
4	就労移行支援事業所等
5	学校
6	家族
7	知人
8	主治医
9	福祉団体(障害者団体、福祉活動をしているNPO法人など)
10	その他()
11	支援は受けなかった

問15-8

現在の仕事に就いてからの期間はどれぐらいですか。(〇は1つだけ)

1	3か月未満
2	3か月～6か月未満
3	6か月～1年未満
4	1年～3年未満
5	3年～5年未満
6	5年～10年未満
7	10年以上

(次ページ)へ

《問15で「1 仕事をしている」を選んだ方に伺います。》

問15-9 仕事をしていく上で困ることは何ですか。(○は3つまで)

1	仕事の内容が障害の特性上、自分に合っていない
2	人間関係が難しい
3	相手に対して、言いたい内容が伝わらない
4	相手の言っていることが分からない
5	職場の(物理的な)バリアフリー化が不十分
6	勤務時間・日数が合わない
7	通勤距離・時間がかかる
8	通勤時の混雑
9	定期的な通院や健康管理との両立
10	急な体調の変化への配慮がない
11	その他()
12	困ることは特にない

問15-10 仕事で困ったことがあったとき、誰に相談しますか。(○はいくつでも)

1	職場の上司
2	職場の同僚
3	職場に派遣されたジョブコーチ
4	就労支援センター等の職員
5	家族
6	職場の同僚以外の友人
7	施設の職員、グループホームの世話人等
8	主治医
9	出身校の教員
10	その他()
11	相談する相手がない(相談する場所がない)
12	今までに特に困ったことはない

問15-11 これまでに、福祉的就労をしたことがありますか。(○は1つだけ)

1	ある
2	ない
3	わからない

問16

- (1) 令和4年中のあなたご自身の収入の種類をお答えください。(○はいくつでも)
 (2) また、そのうち主なもの1つの選択肢番号を にご記入ください

(1)														(2)	
賃金・給料	事業所得	内職収入	家賃・地代	利子・配当	仕送り・小遣い	養育費・慰謝料	年金・恩給	生活保護費	手当	雇用保険	保険金・補償金	作業所等の工賃	その他の収入	収入はなかった	主なもの1つ記入
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	<input type="text"/>

問16-1

【年金・恩給の収入がある人にお聞きします】
 令和4年中における年金・恩給の収入額はいくらですか
 (○は1つだけ)

【年金・恩給】	
1	20万円未満
2	20～40万円未満
3	40～60万円未満
4	60～80万円未満
5	80～100万円未満
6	100万円以上

問16-2

【手当の収入がある人にお聞きします】
 令和4年中における手当の収入額はいくらですか。
 (○は1つだけ)

【手当】	
1	20万円未満
2	20～40万円未満
3	40～60万円未満
4	60～80万円未満
5	80～100万円未満
6	100万円以上

問17

あなた令和4年中の収入額(1年間)はいくらですか。(○は1つだけ)

1	収入なし	8	300～400万円未満
2	50万円未満	9	400～500万円未満
3	50～100万円未満	10	500～600万円未満
4	100～150万円未満	11	600～700万円未満
5	150～200万円未満	12	700～1,000万円未満
6	200～250万円未満	13	1,000～1,500万円未満
7	250～300万円未満	14	1,500万円以上

※ 収入額には、ご自身で働いて得た収入や就労継続支援事業所などからの収入のほか、あなたの年金・手当による収入や家族からの仕送りや小遣いを含みますが、生活保護費は除きます。

問18 あなたはこの1年間、平日の日中は主にどこで過ごしましたか。
(○は1つだけ)

1	自分の家
2	職場 (福祉的就労の施設を除く)
3	職場 (福祉的就労の施設)
4	学校
5	通所施設 (生活介護・自立訓練事業所など)
6	地域活動支援センター
7	精神科デイケア
8	入所施設
9	その他 ()

問18-1

あなたは、現在利用している施設に満足していますか。(○は1つだけ)

1	とても満足している
2	満足している
3	だいたい満足している
4	ふつう
5	やや不満である
6	不満である
7	とても不満である

問19 あなたはこの1年間、趣味や学習、スポーツ、社会活動などの活動をしましたか (○はいくつでも)

活動をした	1	コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞、見物
	2	健康維持等を目的とした運動、スポーツ活動
	3	旅行やアウトドアの余暇活動
	4	学習活動 (オンライン参加含む)
	5	趣味の習い事やサークル活動
	6	ボランティア活動
	7	障害者団体での活動
	8	その他 ()
9	活動をしたいと思うものはあるが体調等の理由で参加できない	
10	何か活動をしたいと思うが参加したいものが見つからない	
11	活動をしたいと思わない	

問20

あなたが社会参加をする上で、妨げになっていることはありますか。(○は3つまで)

1	経済的な理由
2	支援者がいない
3	情報がない
4	まわりの人の障害者に対する理解不足
5	障害を理由に施設等の利用を拒否される
6	適切な相談相手がない
7	一緒に行く仲間がない
8	ヘルプマーク等をつけて外出しているが、必要な配慮がされない
9	その他 ()
10	特にない

問21

あなたは、障害があるためにあきらめたり、妥協せざるを得なかったことがありますか。(○はいくつでも)

1	進学
2	就職
3	恋愛
4	結婚
5	出産・育児
6	人付き合い
7	近距離の外出
8	旅行や遠距離の外出
9	ファッションなどのおしゃれ
10	スポーツ・文化活動
11	好きな食事や嗜好品(お酒、たばこ、コーヒーなど)
12	その他 ()
13	特にない

じょうほう にゅうしゆ しゅだん
情報の入手やコミュニケーションの手段

と い
問22

あなたは、日常生活において何（誰）から情報を得ていますか。
 (○はいくつでも)

1	テレビ・ラジオ
2	新聞・雑誌・本
3	インターネット（ホームページ、SNSなど）
4	電話（携帯電話、スマートフォンなど）
5	身近な人（家族、友人、支援者など）
6	その他（)
7	特にない

と い
問23

あなたは、日常生活を送るために必要な情報を入手したり、周りの人とコミュニケーションをとる上で困ることがありますか。
 (○は特に困っていることに2つまで)

1	公共施設の案内等がわかりにくい
2	初めて行くところでは、どのように行けばよいか迷う
3	まわりの人と意思疎通が不十分なため人間関係がうまくいかない
4	インターネットの使い方がわからない
5	メールの使い方がよくわからない
6	その他（)
7	特に困らない

と い
問24

あなたは、自分の要求、意思、考えなどを相手に伝達し、理解させることができますか。
 (方法は会話に限らず、筆談、手話、あるいはその組み合わせでもよい) (○は1つだけ)

1	問題なくできる
2	いくらか困難
3	具体的要求に限られる
4	伝えられない
5	その他（)

しょうがいしゃそうごうしえんぽう しょうがいふくし どう
障害者総合支援法による障害福祉サービス等

じたく せいかつ かた とい えら かた き
自宅で生活している方（問4で1を選んだ方）にお聞きします。

がいたう かた とい すす
 ※該当ではない方は、問29（22ページ）にお進みください。

問25

かこ ねんかん しょうがいしゃそうごうしえんぽう しょうがいふくし
 過去1年間に障害者総合支援法による障害福祉サービスについて、
 どのような内容のサービスを利用しましたか。（○はいくつでも）

1	介護給付	きょたくかいご とう 居宅介護（ホームヘルプ）等 じゅうどほうもんかいご どうごうえんご こうどうえんご じゅうどしょうがいしゃとうほうかつしえん ふく （重度訪問介護、同行援護、行動援護、重度障害者等包括支援を含む）
2		たんきにゅうしょ 短期入所（ショートステイ）
3		せいかつかいご 生活介護
4	訓練等給付	じりつくんれん まのうくんれん せいかつくんれん しゅうるういこうしえん 自立訓練（機能訓練、生活訓練）、就労移行支援、 しゅうらうけいぞくしえん えーがた ひーがた しゅうらうていぞくしえん 就労継続支援（A型・B型）、就労定着支援
5		きょうどうせいかつえんじょ 共同生活援助（グループホーム）、自立生活援助
6	地域生活支援事業	ほそうぐひしきゅう 補装具費支給
7		いどうしえんじきぎょう 移動支援事業
8		いしそつうしえんじきぎょう しめわつうやく とうやくひんかきしよ はげんとう 意思疎通支援事業（手話通訳、要約筆記者の派遣等）
9		にちじょうせいかつようぐきゅうふとうじきぎょう 日常生活用具給付等事業
10	そうだんしえんじきぎょう けいかくそうだん ちいまいこうしえん ちいまいていやくしえん 相談支援事業（計画相談、地域移行支援、地域定着支援）	
11	その他（ ）	
12	しょうがいふくし せいど し りょう 障害福祉サービスの制度は知っているが、利用していない	
13	しょうがいふくし せいど りょう 障害福祉サービスの制度を利用できることを知らなかった	

せんたくし
 選択肢1と2を
 せんたく
 選択していない
 ばあい
 場合

問25-3

（次ページ）へ

問26

（21ページ）へ

問25-1

あなたが利用した居宅介護等のサービスの種類は何ですか。（○はいくつでも）

1	しんたいかいご 身体介護	5	どうごうえんご しんたいかいご あり 同行援護（身体介護・有）
2	かじえんじょ 家事援助	6	どうごうえんご しんたいかいご なし 同行援護（身体介護・無）
3	つういんとうかいじょ 通院等介助	7	じゅうどほうもんかいご 重度訪問介護
4	つういんとうじょうこうかいじょ 通院等乗降介助	8	こうどうえんご 行動援護
		9	じゅうどしょうがいしゃとうほうかつしえん 重度障害者等包括支援

問25-2

あなたが利用したサービスについて、支給量は十分だと思いますか。（○は1つだけ）

1	じゅうぶん 十分である
2	たりない 足りない
3	どちらともいえない（じゅうぶん おも じゅうぶん おも 十分だと思ふことも、足りないと思ふこともある）
4	わからない
5	その他（ ）

問25-3

（次ページ）へ

しょうがいしゃそうごうしえんぽう りょうかた とい えらかた き
障害者総合支援法のサービスを利用した方（問25で1から11を選んだ方）にお聞きします。

とい
問25-3

しょうがいしゃそうごうしえんぽう しょうがいふくし ひようふたん き
障害者総合支援法における障害福祉サービスの費用負担についてお聞きします。
れいわ ねん がつ げつ ふたん がく しょくひどうじつびふたん のぞ
令和5年9月の1か月にあなたが負担した額（食費等実費負担は除く）はいくらですか。
(○は1つだけ)

1	0円
2	1円～1,500円
3	1,501円～3,000円
4	3,001円～9,300円
5	9,301円～15,000円
6	15,001円～24,600円
7	24,601円～37,200円
8	わからない
9	9月は利用していない

自宅で生活している方（問4で1を選んだ方）お聞きします。

※該当ではない方は、問27にお進みください

問26 あなたの障害支援区分はいくつですか。（○は1つだけ）

1	区分1
2	区分2
3	区分3
4	区分4
5	区分5
6	区分6
7	申請していない
8	申請したが非該当
9	わからない

◆障害者総合支援法のサービスには、大きく分けて「介護給付」「訓練等給付」「地域生活支援事業」があります。このうち、「介護給付」を利用する場合のみ障害支援区分が認定されますので、「訓練等給付」や「地域生活支援事業」のみ利用した方は、「申請したが非該当」を選択してください。

全員の方にお聞きします。

問27 あなたは、日常生活自立支援事業を利用するつもり（予定）がありますか。（○は1つだけ）

1	現在利用している
2	今後利用したい
3	利用したいと思わない
4	制度を知らない
5	わからない

※日常生活自立支援制度とは、障害等により判断をするときに支援が必要な方が地域で安心して生活が送れるよう、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理などのお手伝いを行う事業です。

問28 あなたは、成年後見制度を利用するつもり（予定）がありますか（○は1つだけ）

1	現在利用している
2	今後利用したい
3	利用したいと思わない
4	制度を知らない
5	わからない

※成年後見制度とは、障害等により自分一人で判断することが難しい方について、代理権を付与された後見人が、本人の意思を尊重しつつ本人を法的に守る制度です。

令和5年10月11日（調査基準日現在、40歳以上の方全員にお聞きします。）

※39歳以下の方は問30（23ページ）にお進みください。

問29 あなたは、介護保険制度を利用していますか。（○は1つだけ）

1	利用している
2	介護認定を受けているが、利用していない
3	介護認定を受けていない

問29-1 あなたの要介護度は何度ですか。（○は1つだけ）

1	要支援1
2	要支援2
3	要介護1
4	要介護2
5	要介護3
6	要介護4
7	要介護5

問30
(23ページ)へ

問29-2 あなたの介護保険法におけるサービスの費用負担についてお聞きします。
1か月にあなたが負担する額（食費等実費負担は除く）はいくらですか。
（○は1つだけ）

1	0円
2	1円～4,970円
3	4,971円～10,400円
4	10,401円～16,580円
5	16,581円～19,480円
6	19,481円～26,750円
7	26,751円～30,600円
8	30,601円～35,830円
9	35,831円以上
10	わからない

問29-3

介護保険制度を利用している方（問29で1を選んだ方）にお聞きします。

問29-3

あなたはどのような内容の在宅サービスを受けていますか。（○はいくつでも）

1	ホームヘルプサービス（訪問介護）
2	訪問入浴介護
3	訪問看護
4	訪問リハビリテーション
5	デイサービス（通所介護）
6	デイケア（通所リハビリテーション）
7	ショートステイ（短期入所生活介護）
8	その他（ ）
9	在宅サービスは受けていない

問30

（次ページ）へ

問29-3-1

あなたが受けているサービスの内容は何ですか。（○は1つだけ）

1	身体介護のみ
2	生活援助のみ
3	身体介護と生活援助の両方

問29-3-2

サービス内容で困っていることはありますか。（○はいくつでも）

1	1回の訪問介護の時間が短い
2	訪問介護が1日に何回かに分けられている
3	家族がいるので訪問介護が受けられない
4	希望するサービスが受けられない
5	時間延長を希望しても受けしてもらえない
6	訪問介護員が代わってしまう
7	外出をしたくても対応してもらえない
8	その他（ ）
9	困っていることは特にない

その他の福祉サービス等

問30

精神障害者保健福祉手帳を取得して良かったと思うことはありますか。
(最もあてはまるものに○は1つだけ)

1	税金が安くなったこと
2	就労しやすくなったこと
3	都立公園、都立美術館などの利用料が無料になったこと
4	休養ホームが利用できるようになったこと
5	生活保護の加算が増えたこと
6	都営交通乗車証を取得できたこと
7	都内路線バスの運賃の割引があること
8	その他 ()
9	特にない

問31

あなたは、将来どこで暮らしたいと思いますか。(○は1つだけ)
※将来も「今のままが良い」とお考えの方は、今の暮らしで該当する選択肢に○をつけてください。

1	入所施設で暮らしたい
2	家族と一緒に暮らしたい
3	グループホームでずっと暮らしたい
4	グループホームで支援を受けた後、一人暮らしをしたい (またはパートナーと暮らしたい)
5	一人暮らしをしたい (またはパートナーと暮らしたい)
6	その他 ()
7	わからない

問32

あなたが、今後利用したい福祉サービス等は何ですか。(○は3つまで)

1	ホームヘルプサービス
2	通所サービス (就労移行支援事業所など)
3	ショートステイサービス
4	相談サービス (地域活動支援センターなど)
5	就労支援サービス (障害者就業・生活支援センターなど)
6	外出にかかわる支援の充実
7	情報提供の充実
8	訪問看護
9	デイケア
10	苦情処理 (オンブズマン)
11	自助グループ活動
12	その他 ()
13	特にない

問33

あなたが災害時に、不安を感じることは何ですか。(〇はいくつでも)

1	災害の内容や避難指示等の情報を入手(理解を含む)できるか
2	適切に行動(避難や広域避難場所への移動等)できるか
3	自らの状況や必要な支援内容を周囲の人や家族等に伝えることができるか
4	周囲の人から必要とする支援を受けることができるか
5	避難所等において、必要な相談、介護、看護等を受けることができるか
6	避難所等に、必要な設備、食料、医薬品等があるか
7	その他 ()
8	特に不安はない

問34

あなたは災害に備えて、障害特性に応じた特別な対策をとっていますか。(〇はいくつでも)

1	災害時の非常持出用品、備蓄品の中に、障害特性に応じて必要な医薬品、食料等を用意している
2	避難所等において医療が受けられるよう、お薬手帳などにより医薬品や病状等の情報を記録している
3	災害時や緊急時に連絡できるよう、家族や知人等の連絡先を把握している
4	災害時や緊急時に支援してくれるよう、家族や知人等に対して、お願いしている
5	災害時に避難する広域避難場所や福祉避難所を知っている
6	地域や自治体で作る避難行動要支援者名簿に名前、住所等を登録している
7	個別避難計画が作成されている
8	区市町村等が実施する避難訓練に参加している
9	災害時に障害があることを周囲の人に気付いてもらえるような工夫(ヘルプマーク、ヘルプカード、災害バンドナ等)をしている
10	その他 ()
11	どんな対策をすればよいかわからない
12	特に対策をとっていない

【都が作成している防災ブック・防災マニュアル】

平成29年度に作成した防災ブック「①東京くらし防災」及び平成27年度に作成した防災ブック「②東京防災」は、「自助」、「共助」の更なる促進を図るため、令和5年度に二つの防災ブックをセットでリニューアルしています。

リニューアルにあたっては、冊子版に加え電子版を作成するとともに、音声コードを掲載し、視覚障害のある方も含め、あらゆる方に読んでいただけるようにしています。今後、英語・中国語・韓国語など、多言語による発信も行っていきます。

都が作成している防災ブック・マニュアル①～③は、右記の二次元コードからそれぞれのホームページを見ることができます。

①東京くらし防災

リニューアル後の「東京くらし防災」は、日常の暮らしでの行動につながられるよう、誰もが日常生活の中で取り組める防災行動を提示するとともに、女性の視点のほか、高齢者、障害者、子ども、外国人、性的マイノリティ等、多様な視点での防災行動を提示しています。

二次元コード



②東京防災

リニューアル後の「東京防災」は、防災に関する知識を更に深めるため、災害を取り巻く最新の情報などを盛り込み、地域や学校、職場など様々な場面で活用できる内容を掲載しています。

二次元コード



③防災マニュアル（障害当事者の方へ）

障害のある方が大災害に備え適切な行動をとることによって、命を守り、必要な支援を受けられるための手助けになることを目的としたマニュアル。

「障害」についてよく知らない周囲の方々に、災害時に避難所等で過ごすに当たって、どのようなことに困るのか、過去の災害等を教訓に事例なども盛り込んであります。

目の不自由な方・耳の不自由な方・知的障害のある方・高次脳機能障害のある方のための災害時初動行動マニュアルをそれぞれホームページで掲載しています。

二次元コード



じゅういけん
自由意見

○家族のこと
(家族との関係、家族への思い、家族についての心配事など)

○生きがいのこと
(したいこと、ほしいもの、行きたいところなど)

○生活の中での納得のいかない経験等
(障害への無理解・ハラスメント、交通機関利用時のこと、就労に関することなど)

○医療について感じること
(治療方法や薬について、医療機関への要望など)

○緊急時（病状の急変時、災害・事故発生時など）に不安に思うこと、あったらよいと思うサービスなど

○行政（東京都など）に望むこと
（行政サービス・福祉サービスのこと、各種制度に関すること、住宅や道路の整備など）

○その他
（新型コロナウイルス等の感染症の影響など）

- ◆ 長時間にわたりご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
- ◆ この調査の結果は、まとまり次第公表し、東京都の福祉・保健・医療施策の重要な基礎資料とします。